

環境マネジメントシステム導入報告書

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| ( 宛 先 ) 京 都 府 知 事 | 年 月 日     |
| 京都府宇治市榎島町十八30番地   | コーデンシ株式会社 |

|  |   |
|--|---|
| 環境マネジメントシステムの名称                        | ISO14001  |
| 適用範囲                                   | 本社・デバイステクノセンター・第二工場・第三工場  |
| 導入年月日                                  | 2002年 9月 25日  |
| 認 証 番 号                                | 01159-2002-AE-KOB-UKAS/JAB<br>現在は認証機関を変更しておりますので認証番号が異なります。<br>認証番号：07921-B<br>審査機関：ムーディーインターナショナルサーティフィケーション(株)<br>初回登録日：2011年8月22日                                      |
| 基 本 方 針                                | 1. 国際標準であるISO14001規格に基づいた環境マネジメントシステムを構築し、汚染の予防と継続的改善に努める。<br>2. 環境に関する法規制、及び当社が同意するその他の要求事項を遵守する。<br>3. 教育訓練により全従業員の環境管理意識と技術を向上させる。<br>4. 社内、社外問わず、環境に関する情報交換を積極的に推進する。 |
| 環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。） | 1. 電気、燃料等エネルギー使用量低減<br>2. 廃棄物の排出抑制および、リサイクル化の推進<br>3. 化学物質等の管理を徹底し、大気・河川への排出および流出の予防。   |
| 目標を達成するための取組の内容                        | 京都地区温室効果ガスCO2換算排出量：室外機の散水等、省エネ手段の実施<br>デマンドコントローラーの導入検討<br>除外装置の導入検討<br>全社電力使用量：歩留まり向上<br>全社年間電力使用量/1000chip：不具合件数減少により、追加生産に伴う消費量削減<br>社用車ガソリン使用量/売上100万円：移動面での効率的な営業    |
| 目標を達成するための取組の進捗状況                      | 京都地区温室効果ガスCO2換算排出量：室外機の散水等、省エネ手段の実施中<br>全社電力使用量：歩留まり向上実施中<br>全社年間電力使用量/1000chip：空調、電気管理等実施中<br>社用車ガソリン使用量/売上100万円：移動面での効率的な営業実施中  |
| 目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価            | 2010年度は原単位での消費エネルギーでは一定の成果が出ているが、その他の項目は取組を再検討する必要がある。  |
| 事業活動に係る法令の遵守の状況                        | 京都府庁への関連法規（水質汚濁防止法、大気汚染防止法）に関わる測定結果の定期報告を行っている。これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。  |
| 環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容                | 評価、見直しの必要性については、1年に1回行っている。<br>2011年度は同一のシステムで運用されるが、目標達成の為、下記のように取組事項を変更していく。<br>・取組事項<br>就業フロアをコンパクト化し、空調、電気等の使用フロア削減<br>インバーターコンプレッサー導入検討中<br>自転車通勤、公共交通機関利用の促進        |

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。